

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	北海道	市町村名	妹背牛町
プロジェクト名	もせうし農業・ブランド化プロジェクト		新規・継続の区分 継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 本町の基幹産業である水稲農業を主軸に、生産基盤の整備、安全・安心でクリーンな米づくり(減化学肥料・減農薬栽培の推進)、新栽培技術の導入実践、ハーブを活かしたクリーンな生産空間の創出、農産物のブランド化、地域情報の発信、後継者の育成・確保等、地域農業の魅力づくりを総合的に展開し、「もせうしブランド」の確立に取り組む。</p> <p>(具体的な成果目標) 農業産出額の5%増加(H17実績:35億円)</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (~)	地場産品発掘・ブランド化プロジェクト
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	http://www.town.moseushi.hokkaido.jp/gyousei/pdf/kikaku.pdf		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位:千円) (うちH20事業費)	
農業基盤整備事業	将来の農業生産を担う効率的かつ安定的な経営体を育成するため、地域農業の展開方向及び生産基盤整備の状況等を勘案し、必要となる生産基盤等の整備を図り、高生産性農業が展開される大規模水田地域の整備を着実に推進するとともに、優良農地を将来にわたり適切に維持・保全する。	217,445	(70,656)
新栽培技術導入事業	本町の稲作経営は、大規模経営化や農業従事者の高齢化等に伴い、春作業の過重労働が問題となっており、新技術導入による労働軽減が喫緊の課題となっている。こうしたことから、経費削減や労働軽減の大きな効果が期待できる水稲湛水直播栽培技術を広く普及していくため、指導員の配置や水稲湛水直播機器の整備に伴う助成措置を実施する。	12,029	(1,699)
クリーンな生産空間の創出事業	ハーブの植栽など、地域ぐるみで効果の高い共同活動を行い、将来にわたり農地・農業用水等の資源の保全管理や農村環境の保全に努めるとともに、化学肥料や化学合成農薬の使用を大幅に抑制し、環境への負荷を低減した安心・安全な農業生産を展開するため、農地・水・環境保全向上対策を推進する。	97,989	(32,746)
農産物加工・販売推進事業	近年、米価低迷等により農業経営は一層厳しさを増しており、農産物の高付加価値化やブランド化を推進することが重要となっている。このため、本町の農産加工施設や直売施設の有効的な活用を図り、新たな特産加工品の創設や農産物のイメージアップを展開する。	11,881	(4,181)
情報発信・イベントPR事業	本町ではハーブの防虫効果による農薬軽減の米生産を目指し、畦畔にハーブを植栽しており、その圃場から生産される米を「北彩香」というブランド名として差別化を図り、販売を展開している。これらをさらに町外に発信していくため、地元でのイベント開催や他地域イベントへの参加等、積極的なPRを推進する。	5,430	(1,977)
後継者育成・確保対策事業	近年、離農戸数の増加や農業従事者の高齢化により、農地流動化の停滞、将来的な遊休農地の発生が懸念されている。このため、農業研修生の受け入れを通じ、新規就農者を確保できるよう、受入農家に対する支援を実施する。	750	(375)
食育推進事業	今後とも食料の大切さ、農業・農村の大切さを子供たちに理解させることは重要であり、農村地帯が中心となり取り進める必要がある。このため、子供たちに田植えや収穫作業等の体験をさせる事業や地元農産物を給食に取り入れるなどの事業を実施し、食育を推進する。	732	(70)
総 計		346,256	(111,704)
その他特記事項			

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	北海道	市町村名	妹背牛町
プロジェクト名	もせうし定住促進プロジェクト		新規・継続の 区分
プロジェクトの 目的、概要及び 具体的な成果目 標	(目的、概要) 団塊の世代、若者等のU・ターン希望者に対して、ホームページ等を活用した空地・空家情報や町の魅力等の総合的な発信、相談窓口等の設置、町有休地の安価での販売、安心して出産・養育できる支援措置等を総合的に展開し、町外者の移住・定住促進に取り組む。 (具体的な成果目標) 定住窓口等を利用した定住人数 20人(平成19～21年度)		
プロジェクトの 期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (~)	定住促進プロジェクト
住民への公表の 方法(ホームページ アドレス等)	http://www.town.moseushi.hokkaido.jp/gyousei/pdf/kikaku.pdf		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH20事業費)	
定住応援事業	関係団体と行政との協働組織「定住応援協議会」を設置し、官民の協力により本町の魅力等を町外に発信するとともに、移住・定住に関する促進施策を総合的に展開する。 空地・空家等のホームページを活用した情報発信 定住相談、紹介窓口の設置 町有休地の販売(販売区画:16区画、区画面積:1区画当り91坪～196坪、販売価格:一律坪5,000円) 第3子以降を対象とした養育助成金の交付	9,948	
		(3,906)	
総 計		9,948	
		(3,906)	
その他特記事項			

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	北海道	市町村名	妹背牛町
プロジェクト名	中心市街地(商店街)活性化プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 本町の中心市街地となっている商店街を活性化するため、商工会と連携し、中心市街地の活性化に資する関連事業(まちなかイベント等の開催、商店街活性化事業、街路照明などの環境整備等)を総合的に展開し、賑わいのある中心市街地の形成に取り組む。</p> <p>(具体的な成果目標) イベント参加人員の10%増加(H18実績:約4,000人)</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (~)	まちなか再生プロジェクト
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	http://www.town.moseushi.hokkaido.jp/gyousei/pdf/kikaku.pdf		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位:千円) (うちH20事業費)	
商店街活性化事業	商工会と連携し、商店街を利用したイベント開催や商店の魅力づくり、道道照明の廃止に伴う街路照明等の設置など、環境整備と併せた活性化事業の実施により賑わいある商店街づくりに取り組む。	9,660	
	商店街、空地等を利用したイベント等の開催 ポイントカード事業など商店街の魅力づくり 明るい商店街づくりのための街路照明等の設置	(3,360)	
総 計		9,660	
		(3,360)	
その他特記事項			